



2018年9月、日本金属学会の技術開発賞（ハプティックデバイス用材料の開発）を受賞

「時を刻む時計を作る」

谷口 毅氏
(特殊金属エクセルCEO)

社長就任から2年半を経た2013年1月以降、昨年までの7年間で、延べ800日の海外出張をこなした。「今年からは年90日程度にペーシングしよう」と考えている。各部門トップが海外拠点を定期的に回り、チームでマネジメントする「グローバル・クロス・ファンクション・チーム」が軌道に乗ったためだ。

座右の銘は「時を告げるのではなく、時を刻む時計を作る」。今年は創業80周年を迎えるが、これは通過点。「顧客の期待を超える価値（感動）を皆で創造し、提供していく。さらに企業体質に磨きをかけ、100年続くエクセレントカンパニーを目指す」と見定める。

週末はパーソナルトレーニングで汗を流す。（昭和47年11月20生）



6